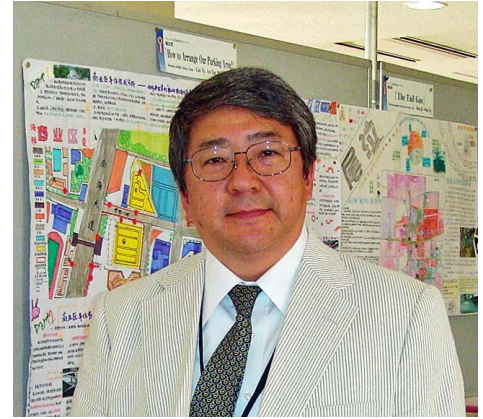


おおた ひろし 太田 弘氏

(慶應義塾普通部教諭・フェリス女学院大学国際交流学部講師)

太田 弘氏プロフィール

1955年生まれ。横浜国立大学大学院工学研究科計画建設学専攻博士課程修了。日本国際地図学会常任委員・評議員。国土地理院新2万5千分の1地形図、新5万分の1地形図図式諮問委員(2003)、地球地図アプリケーション戦略委員会委員(2003)、国土地理院国土変遷アーカイブ利用検討ワーキンググループ座長(2004)、国土交通省国土地理院国土地形基盤情報検討委員会委員(2008)ほか公的役職多数。GIS・地図教育が専門。



功績概要

太田氏は、地球地図を活用した、世界の子供たちによる相互理解や地域理解を通じた国際交流プロジェクト「地球地図の学校」の実施において、GISを使った地理教育の第一人者として主導的な役割を果たす。地球地図フォーラム2008(於東京)の場で実施した「地球地図の学校」では、日本とタイ国の学生たちが地球地図を使いながら両国の地球環境問題などについて活発な意見交換をし、地球地図の新たな活用についての可能性を示した。また、平成19年4月から平成20年3月にかけて、社会科教育の専門月刊誌である「社会科教育」(明治図書出版)に「地球地図を生かした授業づくり」を連載しており、社会科教育の現場における地球地図の普及・啓発についても大きく貢献している。

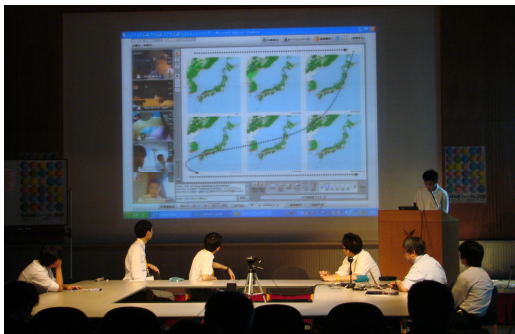
その他の普及活動

世界の学生が集まり地理に関する知識や技能を競う「国際地理オリンピック」の第7回大会(チュニジア)日本派遣団団長(2008)を務められた(2009年8月のアジア・太平洋地域大会は茨城県つくば市で開催予定)。

国土交通省「地球地図シンポジウム」(2008)、国土交通省「地球地図利活用ワークショップ」(2009)において地球地図の利活用事例を紹介された。

雑誌「地理」(古今書院)において、地理に関する書誌紹介を連載(2007)。

「ニューヨーク都市地図集成」(柏書房)、「航空図のはなし」(成山堂書店)など著書多数。



地球地図フォーラム2008「地球地図の学校」の様子
太田先生(テーブル右から2番目)、生徒



第7回国際地理オリンピック(チュニジア)にて
太田先生(右)、教員、生徒